

平成28年度 教育活動調査 集計結果



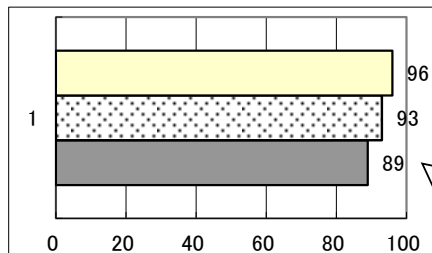
28年度も保護者の皆様の温かいご支援によりまして、充実した教育活動を行うことができましたことに深く感謝申し上げます。いただきましたご意見につきましては、教職員一同、真摯に受け止め、新年度の教育計画立案や学校運営に生かしてまいります。

* 肯定的評価(4と3)の割合を棒グラフで表しています。

有効数 保護者:児童数390人分 児童:478名 教職員:29名 地域:8名 (単位:%)

1 お子さんは、思いやりの気持ちを持ち助け合って行動する態度が育っている。

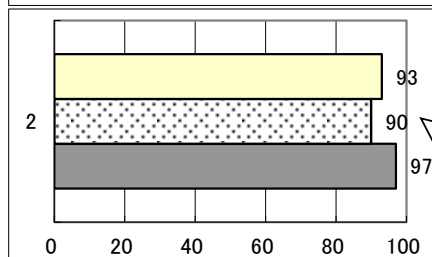
	4	3	2	1
保護者	46	50	4	0
児童	75	18	6	1
教職員	4	85	11	0
地域	0	87	17	0



昨年度同様に保護者と児童の肯定的評価が高く9割を超えています。教師の評価も昨年度に比べ15ポイント上昇しています。川前小学校では、これからも「励まし、助け合う子」「友達の思いや考えを認め、力を合わせる子」の育成に努めてまいります。

2 お子さんは、学校生活が楽しいと言っている。

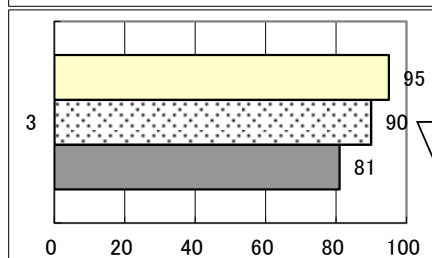
	4	3	2	1
保護者	57	36	6	1
児童	62	28	5	5
教職員	12	85	4	0
地域	33	67	0	0



昨年度同様に肯定的評価が9割を超えています。しかし、約1割の児童が否定的評価をしていることも事実です。現在、担任は、その子に配慮をしながら居心地のよい学級を目指して指導を続けているところです。次年度への引継ぎもしっかり行ってまいります。

3 お子さんは、約束やきまりを守っている。

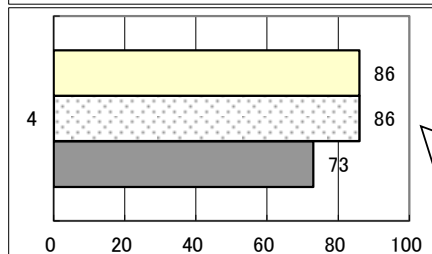
	4	3	2	1
保護者	46	49	4	1
児童	53	37	8	1
教職員	0	81	19	0
地域	33	67	0	0



昨年度とほぼ変わらない結果です。教職員の評価が厳しいのは、校内の子どもたち生活の様子からはまだ改善の余地があると判断された結果と考えられます。今後も「川前小わたしたちのやさしく」も適時取り上げ確認ながら、児童の安全と安心、安定した学びのために引き続き指導してまいります。ご家庭でもご理解とご協力をお願いします。

4 お子さんは、授業が分かりやすいと言っている。

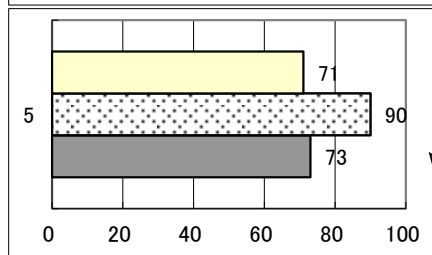
	4	3	2	1
保護者	31	55	13	1
児童	55	31	8	5
教職員	0	73	27	0
地域	33	33	33	0



保護者と教職員の評価は昨年度とほぼ変わらないのですが、子どもたちの自己評価は7ポイント下がってしまいました。学年が上がるごとに厳しい評価となっていることから、学習内容が難しくなっていることへの対応が不十分だと考えられます。「分かる授業」を目指し、指導力向上のための研究と修養に努めるとともに、質や量にこだわった家庭学習の定着化も目指します。

5 お子さんは、家庭学習に進んで取り組んでいる。

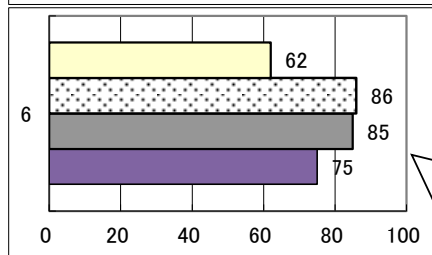
	4	3	2	1
保護者	29	42	26	4
児童	70	20	7	3
教職員	8	65	27	0
地域	0	50	50	0



日々の学習を定着させ、確かな力をもとに学びを広げていくためにも家庭学習は重要です。子どもたちの肯定的評価は9割ですが、大人は十分ではないと評価しています。前項の「分かりやすい授業」のためにも、宿題や自主学習などに積極的に取り組むことが重要であるとともに、その質や量も向上させる指導を継続する必要があります。

6 お子さんは、進んで読書をしている。

	4	3	2	1
保護者	33	29	26	12
児童	61	25	8	6
教職員	31	54	15	0
地域	0	75	25	0

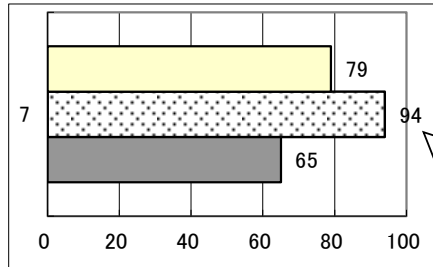


昨年度同様、保護者の評価が低くなりました。学校での子ども様子と家庭での様子に差があるようです。家庭での過ごし方について、ご家庭でもお話し合いください。児童の肯定的評価は9割近いのですが、上学年の読書離れが進んでしまいました。これからも、朝読書や読み聞かせ、ブックトークや本の紹介、調べ学習など、本にふれる機会を多くづくってまいります。

7 お子さんは、あいさつや返事がよい。

児童

	4	3	2	1
保護者	30	49	19	2
児童	67	27	6	4
教職員	3	62	34	0
地域	63	37	0	0



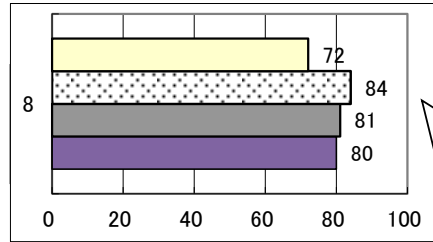
今年も児童の自己評価は高くなりましたが、教職員の肯定的評価は7ポイント下降しました。よい挨拶ができる子が多い一方で、自主的で積極的な挨拶ができない児童がまだいることも事実です。学校でも日々継続指導を行います。今後とも、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

校庭が改修工事のため2か月あまり使えなかったことを考えると、全体的に昨年度とほぼ同じ評価だったことはよかったと考えられます。運動不足に対する危惧から、学校では体育館の活用などの工夫してきたことも功を奏したようです。保護者の評価が昨年同様低めなので、帰宅後や週末のよりよい過ごし方について、ご家庭でもお子さんと話し合ってみてください。

8 お子さんは、進んで運動をしている。

児童

	4	3	2	1
保護者	34	38	24	5
児童	58	26	11	5
教職員	11	70	19	0
地域	20	60	20	0

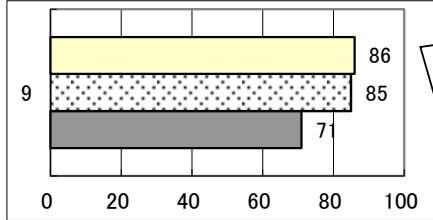


昨年度とほぼ同じ評価です。児童の評価を学年別に見ると、高学年の生活習慣が乱れがちです。また、6月に実施した調査と比べると低学年も肯定的評価が下降してしまいました。「早ね、早おき、朝ごはん」は、子供たちの健やかな体と心の成長や意欲的な学習、学力の向上に欠くことのできない大切なものです。これからも規則正しい生活をするようよろしくお祈りいたします。

9 お子さんは、「早ね・早おき・朝ごはん」など、よい生活習慣が身に付いている。

児童

	4	3	2	1
保護者	44	42	11	3
児童	54	31	9	6
教職員	4	67	29	0
地域	0	100	0	0

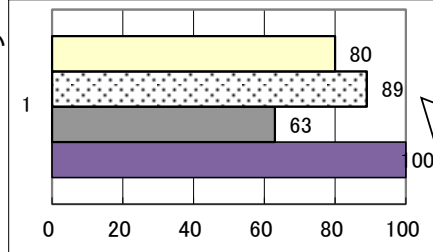


昨年度とほぼ同じ評価です。他者の考えを受け止め理解し違いを受け入れることは、人間関係づくりのために必要なことです。しかし、教職員の評価の低さから、まだまだ課題があると判断されていることが分かります。今後も指導を続けてまいります。ご家庭でも他者の考えを認め、尊重する態度について、お子さんとゆっくりお話しいたできますようお願いいたします。

10 お子さんは、人の考えをよく聞き、良さや自分の考えとの違いに気がついている。

児童

	4	3	2	1
保護者	27	53	18	2
児童	52	37	8	2
教職員	7	56	37	0
地域	0	##	0	0

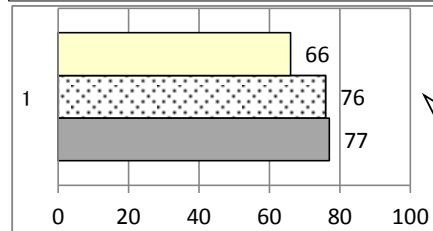


昨年度とほぼ同じ評価です。ご家庭の事情により難しいところもあるかとは思いますが、育った町を好きになり誇りに思う気持ちを育むためにも、是非できる範囲でご協力いただけたらと思います。

11 お子さんは、地域の行事に進んで参加している。

児童

	4	3	2	1
保護者	24	42	26	8
児童	49	27	11	13
教職員	8	69	23	0
地域	0	83	17	0

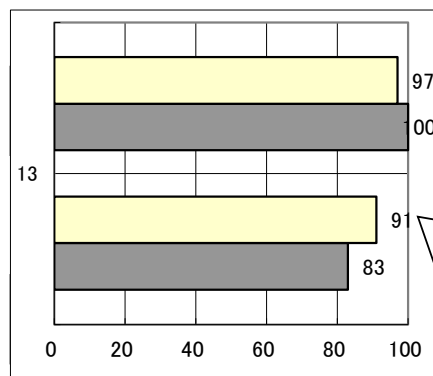


昨年度と同様高い評価をいただきました。学校は、教育方針や学校目標等をPTA総会や学級懇談会、お便りなど様々な機会を通して、保護者の皆様にお伝えしてまいりました。特に、学校ブログでは、給食の情報に加え、毎日のニュースを更新して参りました。保護者や地域の方にも是非ご覧いただきたいです。ご家庭でも、お便りや連絡帳、テストや読書カードなどを見ていただき、励ましていただくようお願いいたします。

12 学校は、学校の教育方針や教育目標を分かりやすく伝えている。

学校づくり

	4	3	2	1
保護者	51	46	3	0
教職員	17	83	0	0
地域	88	12	0	0

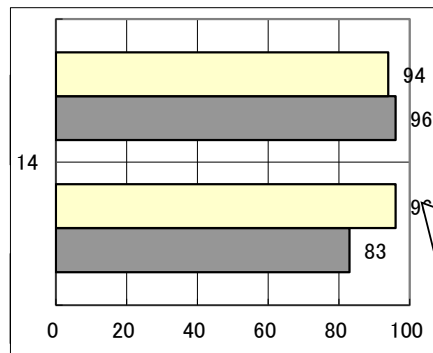


昨年度同様高い評価をいただきました。今後も、人との関わりの中で相手を思いやり、互いに協力して活動したり生活したりしていくことができるよう、道徳や総合的な学習の時間、特別活動、教育活動全体を通して生活指導や生徒指導、心の教育を行ってまいります。ご家庭でもお子さんに勉強のことや友達と遊んだことなど話を聞いていただき、子どもを正しく導くようお願いいたします。よい行いや意欲は褒め、悪いことはきちんと正してください。

12 保護者は、学校からのお便りや連絡文書などに目を通したり、アンケートに進んで答えたりしている。

保護者

	4	3	2	1
保護者	38	53	8	1
教職員	0	83	17	0
地域	63	37	0	0



13 学校は、集団生活に必要な指導を大切にしている。

学校づくり

	4	3	2	1
保護者	48	46	5	1
教職員	42	54	4	0
地域	57	43	0	0

13 保護者は、家庭でのしつけやお子さんとのふれあいを大事にしている。

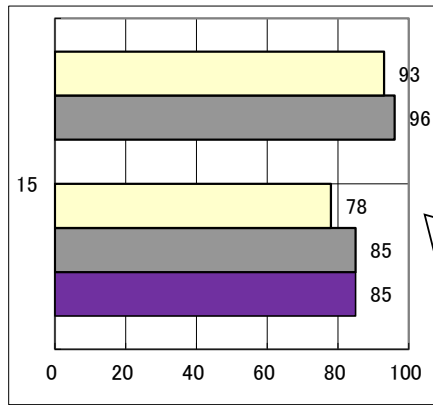
保護者

	4	3	2	1
保護者	57	39	3	1
教職員	0	83	17	0
地域	29	71	0	0

学校づくり

14 学校は、保護者と成果や課題を共有し、連携して子供を育てる努力をしている。

	4	3	2	1
保護者	52	41	7	1
教職員	25	71	4	0
地域	43	43	14	0



昨年度とほぼ同じ評価です。学校から連絡を差し上げたり、皆様からご相談をお受けしたりしながら、共通理解の下でお子さんの健やかな成長のために手を携えてまいりました。皆様の信頼に応えるため、これからも一杯努めてまいります。

懇談会等への参加につきましては、一昨年度から1/5の保護者の皆様が不十分だったと振り返っておられる状況が続いています。学校といたしましても、もっと多くの方々にご参加いただけるよう、さらに内容等を工夫してまいります。お忙しいことは承知いたしておりますが、ご参加の程をお願いいたします。

保護者

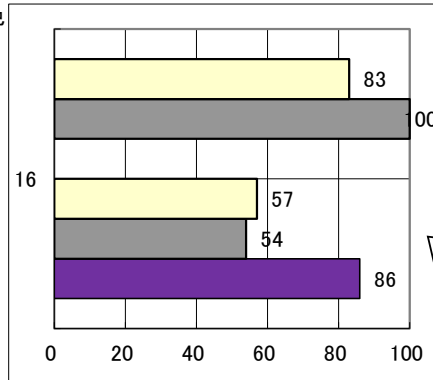
14 保護者は、学級懇談会や面談、教育説明会などに、積極的に参加している。

	4	3	2	1
保護者	29	49	20	2
教職員	8	21	71	0
地域	35	50	17	0

学校づくり

15 学校は、家庭・地域と連携し、特色のある教育活動を進めている。

	4	3	2	1
保護者	52	31	5	0
教職員	33	67	0	0
地域	50	38	12	0



保護者の肯定的評価は8割を超えているものの、15ポイント下がってしまいました。

学校では、教科学習や総合的な学習の時間等に、保護者の皆様にお手伝いをいただいたり、地域の方や企業の方などをゲストティーチャーにお迎えしたりして、有意義な学習を数多く展開しております。このことを、もっと保護者の皆様を知っていただく必要を感じます。

ボランティアとして登録し、様々な学習場面や安全確保等で支援をいただく学校支援地域本部の取組にも、更に多くの保護者の皆様、地域の皆様にご協力いただきたいと願っております。

保護者

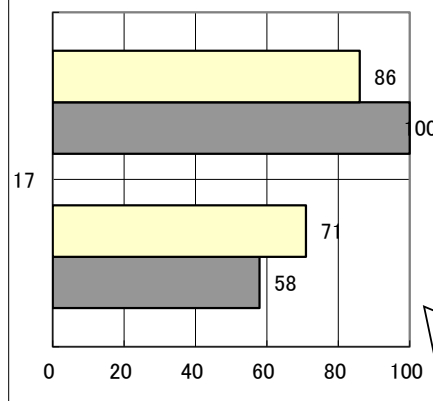
15 保護者は、教育活動支援に積極的に参加している。

	4	3	2	1
保護者	16	41	36	7
教職員	0	54	46	0
地域	57	29	14	0

学校づくり

16 学校は、協働型学校評価重点目標である「思いやりの気持ちを持って関わり合う子ども」に取り組んでいる。

	4	3	2	1
保護者	37	49	12	2
教職員	17	83	0	0
地域	67	33	0	0



今年度大沢中学校区で共通とした重点目標「思いやりの気持ちを持って関わり合う子ども」への取組は、保護者の皆様からは、全体的にも高い評価をいただいておりますが、昨年度と比べると8ポイント下がってしまいました。

学校では授業中の意見や話し合い、全ての教育活動の中で、この目標を常に意識した取組を展開しています。継続して指導の工夫をしてまいります。ご家庭や地域での挨拶、家庭学習の習慣化、地域行事への参加も含めて、子供の話を丁寧に聞いていただいたり、感謝やお褒めの言葉をかけていただいたりして、関わりを大切にしながら自己肯定感を高めて、心豊かに成長する子どもの育成のためにご協力をお願いいたします。

保護者

16 保護者は、協働型学校評価重点目標である「思いやりの気持ちを持って関わり合う子ども」を意識して取り組んでいる。

	4	3	2	1
保護者	15	56	28	2
教職員	0	58	42	0
地域	80	20	0	0

アンケートへご協力いただきましてありがとうございました。

